

新潟県中越地震

東日本大震災

新潟県中越地震と東日本大震災の二つの大規模災害から生まれた「わかめご飯」が評判を呼んでいる。製造・販売するのは、新潟県長岡市の㈱エコ・ライス新潟。湯や水を加えるだけで食べられる非常食だ。同社は、米の生産・販売

被災地農業 食べて応援

に加え、非常食として使うことができるアルファ米も手掛けている。原料には、同社のアルファ米と、宮城県石巻市の漁師5人でつく

が特徴だ。商品は、農林水産省のフード・アクション・ニッポンアワード2015で「食べて応援」賞を受賞した。被災地の農業と食品産業の復興や地域住民の支援

エコ・ライス新潟(長岡市)

「わかめご飯」高評価

る漁業生産組合浜入(はまんど)の養殖ワカメを使った。調理時間は熱湯ならば15〜20分。アレルギーを引き起こす食材が使われていないため、病院食や介護食などとしても食べられるの

に取り組まれているものを顕彰するもの。1次生産者のビジネスを後押ししている点が評価された。阿部信行代表取締役は「被災地の漁業を応援できてうれし」と受賞を喜んだ。



「食べて応援」賞を受賞した阿部代表